



ニュースレター2013冬号目次

◆降雪シーズン突入 万全の態勢で臨みます！

～ 首都圏は晴れていても標高 450mの那須地区は雪景色の可能性 ～ ……2～3P

- ✓ 冬の東北道は降雪・凍結に備えて、24時間体制
- ✓ 夕方4時に雪氷体制決定
- ✓ 雪氷安全祈願祭・出動式



インタビュー 那須管理事務所 工務担当課長 外崎 浩

◆南岸低気圧には要注意！関東大雪から学んだこと

……………4P



インタビュー 京浜管理事務所 管理担当課長 和氣 照夫
管理担当 長尾わかば

◆東京湾アクアライン 海ほたるPA イルミネーション点灯

……………5P

～ 延長100mのエスカレーターを、約42,000球のLEDが彩ります ～

◆@コラム WOMAN ENGINEER

……………5P



インタビュー 市川 智子 (株)ネクスコ・メンテナンス関東 アクア事業所 工務課主任)

◆羽生PA(上り線)「鬼平江戸処」、12月19日オープン！……………6P

◆NEXCO東日本グループの技術を凝縮した「技術商品カタログ」……………6P

◆ご期待にお応えして、今年もやります ドラ割「東京湾ぐるっとパス」……………7P

降雪シーズン突入 万全の態勢で臨みます！

～首都圏は晴れていても標高 450mの那須地区は雪景色の可能性～

今年の1月14日(月・祝)から15日(火)にかけて、関東地方は大雪に見舞われました。首都圏の交通機関が大きく乱れ、路面の積雪や凍結による転倒事故なども相次ぎ、大きな混乱をもたらしたことは記憶に新しいと思います。

東北自動車道も那須 IC～本宮 IC 間で通行止めが行われ、積雪量は白河で 31cm を観測し、過去 10 年間で最大となりました。福島県の矢吹IC～白河ICの通行止めによって、並行する国道4号に多くの車が流入しましたが、国道4号も積雪により交通が寸断されていたことから、白河IC出口付近で長時間に渡る混雑・渋滞が発生しました。

「白河 IC の降り口で大渋滞が起きてしまい、長時間本線に滞留する車両が発生したため、車中のお客さまに、パンなどの食料と飲み物、それに簡易トイレを歩いて配りました。」と当時の状況を語るのは、ネクスコ東日本 関東支社 那須管理事務所 工務担当課長の^{とのさき}外崎浩です。

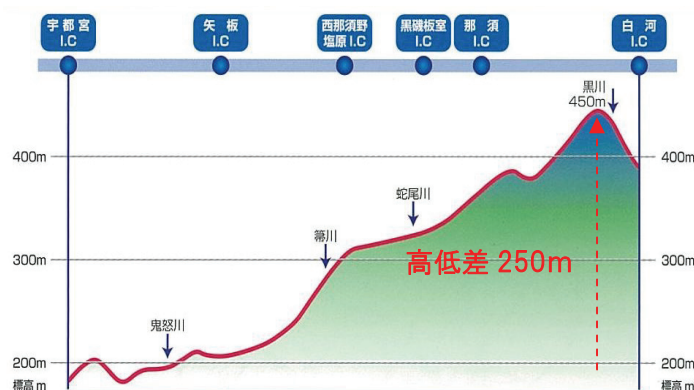


白河ICがアクセスする国道4号も積雪で交通寸断(H25.2.6 積雪時撮影)



那須管理事務所 工務担当課長
外崎 浩

◆冬の東北道は降雪・凍結に備えて 24 時間体制◆



那須管理事務所は、東北自動車道の宇都宮 IC～白河 IC までの区間(66.7km)を維持管理しています。那須管理事務所の管内沿線は、那須岳や温泉などの自然資源のほか、ゴルフやアウトドアなどレジャースポットが豊富で、行楽シーズンになると観光客で賑わう地域です。

また、首都圏から東北地方への玄関口(いわゆる『白河の関』)でもあります。矢板 IC から徐々に標高が上がり、白河 IC 手前の黒川を渡る「みちのく橋」付近では標高450メートルと高くなり、降雪期に首都圏から東北へ向かう際の一番最初の難関となります。平地が晴れていても白河IC手前では気候が急変し積雪となる場合もあり、雪と凍結への対策が毎年の重大な課題です。那須管理事務所が管理する東北道は首都圏と東北地方を結ぶ結節点であり、雪に不慣れな首都圏ドライバーも多く走行されるので、毎日の雪氷対策に当たっては細心の注意を払っています。



東北道165～167kp付近。標高が高い上に、橋梁部は凍結しやすい。要注意箇所の一つ。

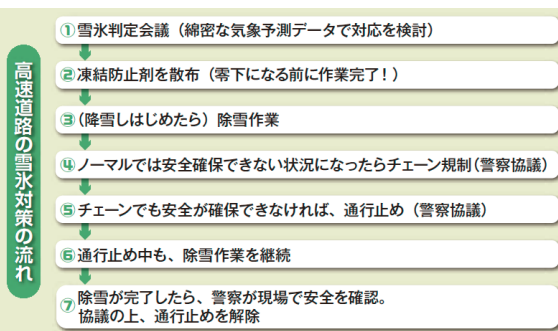
◆夕方4時に、雪氷体制を決定◆

那須管理事務所では、夕方 4 時に気象予測情報に基づき雪氷体制を決定します。雪氷作業は、管内 5 カ所に設置している気象観測装置から送られてくる気温や路面温度、風速などの細かなデータを収集し、社員及び冬季雪氷管理員(24時間専門的に気状況を観測する専属スタッフ)により判定会議を行い、具体的な雪氷対策を決定します。積雪が 10 cm 以上になると予測された場合は、厳戒体制で通行止めになった場合の対応も検討します。

日々の雪氷対策では、路面の凍結を未然に防ぐことも重要です。判定会議で、路面の温度が低下し凍結の恐れがあると判断した場合には、『凍結防止剤』(塩化ナトリウム)に塩水を混ぜて、^{しつえん}湿塩散布車という特殊車両



湿塩散布車(スノーブラウ付)
後ろのタンクに塩と水を別々に積み込み、混ぜて湿塩化し、下部の散布円盤(赤枠)が回転し、湿塩を広範囲に散布する。円盤は角度、回転速度を変えることで、散布範囲を調節できる優れもの。



によって路面に散布します。「氷点を下げる」という塩の特性を利用し、路面に残った雪や水分が凍りつくのを防ぐのです。例えば那須ICと白河IC間、約 17km の往復をおおよそ 1 時間かけてこの凍結防止剤を散布すると、湿塩散布車に積んだ 6 トンもの塩がなくなります。凍結防止剤として利用される塩は、多い時で 1 日で 100 トン以上になることもあり、昨年の冬はなんと 1,350 トンにも達しました。

◆雪氷安全祈願祭・出動式◆

本格的な雪のシーズンに先立つ 11 月 12 日(火)に、毎年恒例となりました雪氷安全祈願祭及び出動式を執り行いました。関係者 60 名、作業車両 30 台が集結して、来年 3 月 31 日までの雪氷期間中の、お客さまと社員・作業員の安全を祈願しました。

那須管理事務所長の戸坂は「今年は例年より気温が低く寒くなるとの予報が出ている。冬季の安全円滑な交通確保を目指し、これまでのノウハウを最大限発揮して那須グループの総力を上げて取り組んでいきたい。」と決意表明しました。



首都圏ドライバー必見！休憩施設の「お知らせモニター」から、雪道の情報提供を開始します！

関東から東北方面及び新潟方面を利用される『冬道に慣れていない』お客さま向けに、休憩施設に設置している「お知らせモニター」から、気象情報や雪道画像などの情報提供を開始しました。

今年は関東地域に新たに 8 か所に雪道ライブカメラを設置。

休憩施設でほっと一息のついでに、その先の高速道路の状況いち早くキャッチ！冬道の安全・快適なドライブにぜひご活用ください！

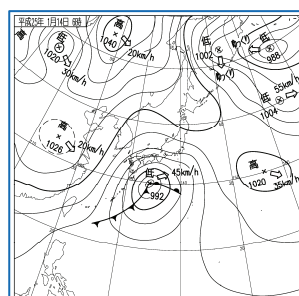


関越道4か所(三芳PA①、高坂SA②、上里SA③、赤城高原SA④)、上信越道1か所(横川SA⑤)での情報提供イメージ

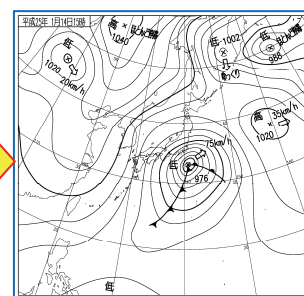
南岸低気圧には注意！関東大雪から学んだこと

～1月14日の積雪で、高速道路上に放置された車両は 54 台～

今年の1月14日成人の日、午前5時の段階で首都圏の天気予報は雨。しかし、日本列島の南岸を通る低気圧がその後急速に発達したことに伴い、短時間で気温が下がり、強い雪や風を伴う天候となりました。東京都心では、午後3時には2006年以来の水準となる積雪8cm、また横浜市でも午後2時に13cmを観測し、首都圏の交通機関が大きく乱れました。



H25.1.14 午前6時の状況
南岸低気圧 992hPa



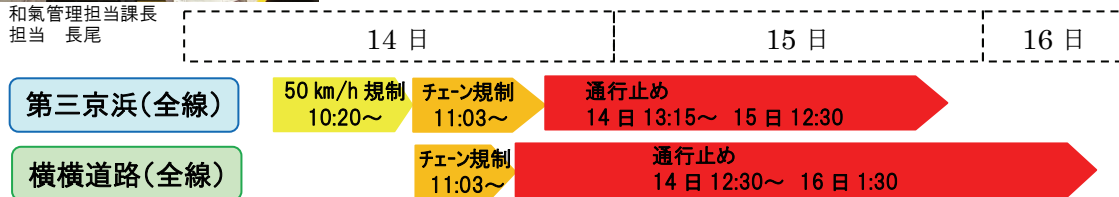
H25.1.14 午後3時の状況
976hPa まで急速に発達

大雪から得た教訓や課題について、横浜3路線(第三京浜道路・横浜新道・横浜横須賀道路)を管理する京浜管理事務所 管理担当課長・和氣照夫と、管理担当・長尾わかばに話を聞きました。



左) 和氣管理担当課長
右) 担当 長尾

「気象予測などから雪が降りそうだということはわかっていて準備はしていましたが、1、2時間の間に天候が急変して強い降雪となり、タイヤがスリップして自走できない車両による渋滞が発生しました。パトロールカーで管理事務所がある港北ICから道路状況確認しようとしたが、渋滞のため、横浜横須賀道路などへは思うように動くことが出来ませんでした。」



高速道路上に車を放置していられる方が多かったそうですね。

「信じられないことですが、道路上に動けなくなった車を置いたまま自宅などへ帰ってしまうお客さまがおられました。放置された車は 54 台にものぼり、全てノーマルタイヤでした。これらの車が除雪車両の進路を塞ぎ、思うように除雪が進まなかったことから、通行止め解除に時間がかかりました。お客さまには大変ご迷惑をおかけしました。」

大雪以降の京浜管理事務所の対策に変化は？

「今年はお客さまに対して冬道には冬道用の装備で乗車いただくよう、呼びかけに注力します。首都圏では雪の準備をしていない車が多く、万一放置されれば効率的な除雪や早期の通行止め解除の妨げになります。また降雪が予想される場合、放置された車両を移動させるためのレッカー車を管理事務所待機させるようにしました。さらに、除雪車を 9 台から 12 台に増やしました。」

もし、降雪により高速道路上で動けなくなった場合は、どうすればいいのでしょうか？

「もちろんそうならないために冬道の準備をしていただくのが一番ですが、万が一の場合は、早めに路肩に寄せてハザードランプを点灯させ、後方に発炎筒、三角停止表示板を置いてください。乗車されている方は、防寒の上、ガードレールの外など安全な場所に避難をお願いします。安全が確保されましたら、非常電話か、携帯電話から『#9910』まで必ずご連絡ください。また、首都圏で降雪予報が発表されましたら、車でのご外出は控えていただきますようお願いします。」



写真は、1月14日の第三京浜 都筑IC付近

東京湾アクアライン 海ほたるPA イルミネーション点灯！

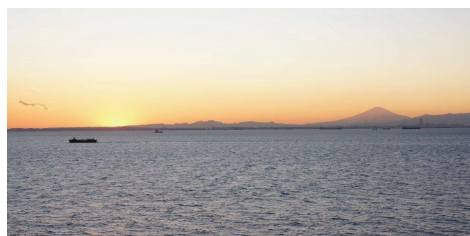
～延長100mのエスカレーターを、約42,000球のLEDが彩ります～

海ほたるPAでは、1階から5階を結ぶ総延長約100mのエスカレーターにイルミネーションを設置し、12月3日から点灯を開始しました。「海ほたる」のネーミングの由来である、青白く発行する生体「ウミホタル」をイメージした青いLED照明約42,000球のイルミネーションが、訪れるお客さまを優しく包み込みます。

このイルミネーションは、毎日16時ごろから22時まで点灯し、来年2月中旬まで実施する予定です。



また、海ほたるPAは本年4月にリニューアルし、4階室内に『海の見える大回廊』を設置。海側は総計約450m²のガラス窓となっており、暖かい室内から三浦半島から東京都心、さらに南の房総半島まで、日本夜景遺産にも認定される360度の東京湾の夜景がご覧いただけるようになりました。この冬のドライブでは、是非海ほたるPAにお立ち寄りください！



空気が澄んだ冬の夕暮れ時には、海ほたるPAから遠く富士山が望めます

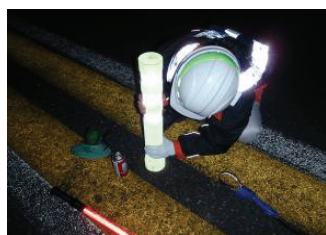
@コラム WOMAN ENGINEER

～念願かなって NEXCO に入社。毎日が新たな発見です。～

市川 智子さん ～ (株)ネクスコ・メンテナンス関東 アクア事業所 工務課主任(出向)～

神奈川県出身。高校生の時に物理に目覚めたという「リケジョ」。大学時代に学んだ交通工学で NEXCO の取り組みが取り上げられ興味津々。また、他の高速道路会社でのインターンシップ中に、ガソリンを運ぶタンクローリーの横転事故に遭遇。高速道路会社社員の現地対応を見て真剣そのものを感じ、「絶対、高速道路会社に入りたい！」と思ったという。高速道路業界一本に絞り、就職活動を展開。リケジョの強い想いは届き、NEXCO 東日本に入社した。

最初の配属は那須管理事務所。雪のシーズンに入ると日々の雪氷体制で雪氷車両に乗ることも。そんな中、東日本大震災が発生。市川は出張で東北道を走行中に被災。ハンドルを取られる強い揺れを感じたそう。彼女はたまたま近くにあった道路管制センターに駆けつけ、緊急異常事態を肌で感じながら業務を手伝った。事務所に戻ると、点検に出るためのパトロールカーのガソリンが足りない！一般の車両の行列に並んで購入した。道路の復旧に向け一睡も出来ない日が続いたが、その場その場で自ら判断しながら、必死だったという。二度と起こってほしくないが、今までで一番貴重な体験だったと語る。



夜間集中工事にて、ラバーボールの取り換え。一晩で数百本を交換する。
(写真は、市川さんがラバーボールを交換しているところ。)

現在の出向先である(株)ネクスコ・メンテナンス関東 アクア事業所では、パトロールカーに乗り、本線走りながら路面などの異常をいち早く発見する「高速道路の日常的なメンテナンス」が主な仕事である。「雨・雪が降った後は路面を気を付けて見ていないと水がしみ込んでポットホール(路面の舗装材が剥離してできる穴)が進行していることもあります。小さい穴であればその場で私が埋めているんです。アスファルト舗装材を穴に流して踏み踏みつけると固まるんですよ。車を降りて、高速道路上に出るときは今でも緊張しますけど。」と舗装材の袋を見せてニッコリ。高速道路に夢をかけてきたリケジョは、「将来、橋も自分で作ってみたい！」のだそうだ。



市川 智子 (いちかわ ともこ)
入社年度：平成22年(入社4年目)
人物紹介：趣味は、温泉巡り。
那須時代は、勤務終了後週4で温泉に行き、地元の方と交流を深めた。千葉の温泉を鋭意開拓中。

羽生PA(上り線)「鬼平江戸処」、12月19日オープン！

NEXCO 東日本は東北道 羽生PA(上り線)をリニューアルし、12月19日午前10時に時代小説鬼平犯科帳の世界観を表現したテーマ型エリア「鬼平江戸処」を開業します。

食事処(フードコート)や売店では、江戸の味を今に伝える老舗のお食事や、江戸を感じさせる数々のお土産品を取り揃えるほか、従業員の所作やどこからか聞こえてくる物売りの声などの演出にも江戸のエッセンスを散りばめており、あたかも江戸時代にタイムトリップしたような体験をお楽しみいただけます。

開業当日午前9時30分からは、建築儀礼などで唄われる「木遣り歌」から始まる式典を執り行うほか、さまざまな催し物を行い、新たに誕生する江戸の町に、にぎわいと活気を吹き込みます。

また、開業に先立って行うマスコミ向け内覧会では、私たちがこの「鬼平江戸処」に込めた思いや、こだわりなどをご説明させていただきます。

皆さまのご来場を、お待ちしております。

当エリアの混雑状況や東北道の混雑状況については、日本道路交通情報センター(JARTIC)のウェブサイトでご確認いただけますので、ご活用ください。



施設外観 時代考証を行い、本物の江戸の再現を追求



「鬼平江戸処・軍鶏鍋膳」
老舗軍鶏料理屋「玉ひで」の
新業態「五鉄」の看板メニュー



「くず餅」
元祖くず餅の店「船橋屋」
吟味した素材による至極の一品

NEXCO東日本グループの技術を凝縮した「技術商品カタログ」

～次の時代の高速道路を支える新技術～

NEXCO東日本グループが長年にわたり培ってきた技術とノウハウを活かして開発された「新技術」。これらを一挙にご紹介する『NEXCO 東日本グループ技術商品カタログ』を刊行しました。

このニュースレターでも紹介した施設多機能測定車「はか〜る」や「小遊間止水工法」など、「点検」「維持補修」「規制」などカテゴリ別に多くの商品、新工法等が紹介されています。

「もぐりんこマックス」「ふりもみぺったん」「クサカルゴン」など、名前だけみると「？」な商品も、内容をみると「！」。目からウロコの新技術が満載！こうした新技術により、高速道路は日々着実に進化し続けています。

社員が読んで面白い、この「技術商品カタログ」。当社コーポレートサイトからご覧いただけます。

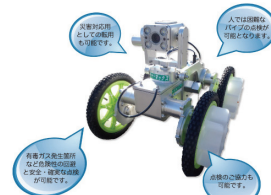
(<http://www.e-nexco-tech-service.jp/>)



NEXCO 東日本グループ 技術商品サイト
(当社コーポレートサイトからご覧いただけます。)



施設多機能測定車「はか〜る」
電波や照度など7つの測定と、
現地ライブ映像の送信が可能。



点検ロボット「もぐりんこマックス」
何にもぐりんこなのか。詳細はカ
タログで！



ご期待にお応えして、今年もやります ドラ割「東京湾ぐるっとパス」

～欲張りなアナタも大満足！東京湾をぐるっと、イトコどりしちゃおう！～

東京の目の前に広がる東京湾。お台場や羽田空港、ディズニーランドばかりが東京湾の観光スポットではありません。足を伸ばせば、まだまだあります「隠れた見どころ」。

ドラ割「東京湾ぐるっとパス」商品概要

実施期間	平成25年11月23日(土)～12月24日(火) 平成26年 1月 6日(月)～ 3月20日(木)
有効期間	連続する2日間 (日帰りでもご利用できます。)
適用区間	①乗り降り自由となる区間(周遊エリア) 館山道 市原IC～富津館山道路 富浦IC、圏央道 松尾横芝IC～東京湾アクアライン連絡道 木更津金田IC、横浜横須賀道路全区間 ②1回の走行に限り適用となる区間 東京湾アクアライン
フェリ乗船要件	東京湾フェリー(久里浜-金谷)をご利用の連続 2 日間のうちに少なくとも 1 回、ドラ割特典料金(25%割引)で自動車航送により利用することが本ドラ割の適用要件となります。
対象車種	ETC車限定 普通車または軽自動車等(二輪車含む)

※ドラ割「東京湾ぐるっとパス」の申込方法等の詳細につきましては、添付の記者発表資料及び当社HP「ドラぶら」をご確認ください。

東京湾フェリーと併せてのご利用で周遊エリアの高速道路が乗り降り自由となる、このドラ割「東京湾ぐるっとパス」を利用して、房総半島や三浦半島の奥の奥まで、ゆっくり、じっくりドライブしてみませんか？



東京湾をぐるっと周遊するご旅行向けに、東京湾フェリーと併せてのご利用で、NEXCO 東日本の高速道路が自在にご利用できるドラ割です。

東京湾フェリー(別料金)と併せてご利用ください
普通車 2,700円 軽自動車等 2,200円

日帰りでもご利用いただけます

平成25年11月23日(土)～12月24日(火)および
平成26年1月6日(月)～3月20日(木)のうち連続する最大2日間

—— ドラ割担当 谷地なつみの☆おススメ☆情報 ——

京浜(管)長尾さんの☆おススメ☆ 走水ボードウォーク

久里浜港から車で約20分。横須賀市が海岸線沿いに整備した木製の遊歩道で、全長580m。

東京湾からの心地よい風や波の音を聴いて、ゆっくり自然を感じるもよし。浦賀水道航路を航行する貨物船やコンテナ船、タンカーなど、一日あたり約500隻の迫力ある様子をボーッと1日楽しむのもよし。集まれ、大型船舶マニア！！

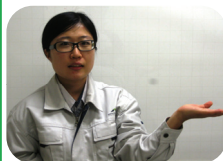


マンデ関東 市川さんの☆おススメ☆ 鋸南町水仙ロード

鋸南町は、日本有数の水仙の群生地。鋸南保田1C近くの水仙ロードでは、毎年12月から2月にかけて道路沿いの斜面に小さな白い水仙の花が咲きます。癒されますよ～。

鋸南町内のインターチェンジでも、鋸南町と協力して水仙を植えて「花いっぱい運動」を行っています。

水仙の見頃は、もう始まっています！ドラ割「東京湾ぐるっとパス」を使って皆さん房総に遊びに来てください！



今回は、このニュースレターに登場した皆さんと市原 SA コンシェルジュ鈴木さんに、おススメスポットを紹介してもらいます。



市原SA コンシェルジュ鈴木さん

市原 SA(上り線)は、2012年にリニューアルし、WIRED CAFE が高速で初めて出店するなど、とてもオシャレな SA になりました！



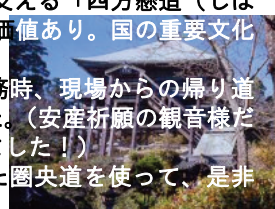
下り線も2014年春のオープンに向けてリニューアル中。先行して、フードコートが12月27日にオープンします。お楽しみに！

広報課・吉田のおススメ 笠森寺

茂原長南1C近くにある古刹。洗い！洗すぎます！61本の柱で観音堂を支える「四方懸造(しほうかけづくり)」は一見の価値あり。国の重要文化財です。

前職の木更津(工)勤務時、現場からの帰り道によくお参りに行きました。(安産祈願の観音様だったようで、無事開通しました！)

私が丹精込めて舗装した圏央道を使って、是非行ってみてください。



【編集後記】

こんにちは。10月1日付けで広報課に参りました吉田です。マスコミの皆さま方からの取材・お問い合わせなどへの対応を主に担当いたします。どうぞよろしくお願い致します。さて、今年も残り僅か。今年の漢字が「輪」。改めて意味を調べると、「丸い形」「人とのつながり」ということで。NEXCO 東日本で考えると、環状道路の「輪」・地域や社会との「輪」が思い浮かびます。私たちは高速道路の「輪」を更に広げるべく、がんばってまいります。来年も、NEXCO 東日本を、どうぞよろしくお願い致します。

